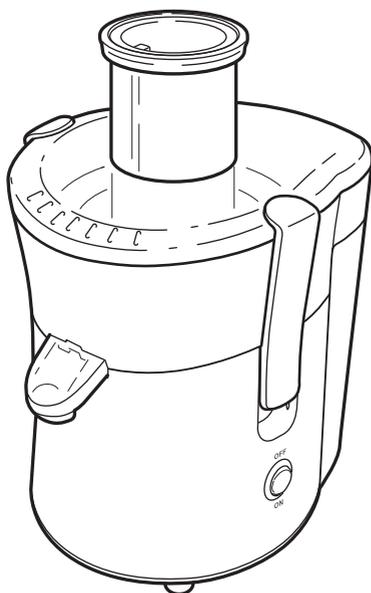


ジュースサー KMJ-0500

取扱説明書 (保証書別途添付)

ご使用前に必ずお読みください。



目次

安全上のご注意	1~3
必ずお守りください	3
各部のなまえ	4
仕様	4
分解のしかた	5
組み立てかた	5
正しい使いかた	6~7
お手入れのしかた	8
故障かな?と思ったら	9
アフターサービスについて	10
お客様の個人情報のお取り扱いについて	11
お客様相談窓口	11

このたびは、コイズミジュースサーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、保証書は別途添付されています。お読みになられた後も、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

●特に1~3ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意

※ ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
※ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

 **注意** 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



●改造はしない。また修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。

●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。
やけど・感電・けがをする恐れがあります。

●カッター・回転部を露出したままで運転しない。
けがをする恐れがあります。



●運転中にふたを開けたり、容器や投入口の中へ指・スプーン・はし等、調理材料以外を入れない。
けがをする恐れがあります。

●保護スイッチを細い棒などで押さない。
回転部が回転し、けがをする恐れがあります。



●水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の恐れがあります。

安全上のご注意

⚠ 警告

	<ul style="list-style-type: none">● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">● 電源コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねて使用したり、重い物を載せたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">● 交流100V以外では使用しない。(日本国内専用) 火災・感電の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグにピンやごみを付着させない。 感電・ショート・発火の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。 ショート・火災の原因となります。

⚠ 注意

	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。
	<ul style="list-style-type: none">● 電源スイッチが切れていることを確かめてから電源プラグを抜き差しする。 けがの原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">● 運転中に移動させない。 けがの原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">● 不安定なところやテーブルの端などで使用しない。 けがの原因となります。
	<ul style="list-style-type: none">● 40℃以上の熱い材料は入れない。 やけどやけがの原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転中にロックレバーを取り外さない。 けがの原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● カッターは鋭利ですので直接手を触れない。 けがの原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 調理以外の目的では使用しない。 破損する恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用後は必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。 けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 部品の取り付け、取り外し、お手入れするときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く。 けがをする恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。 感電の原因となります。

必ずお守りください

<p>ジューサーで調理出来ない材料 (P.7参照) を入れないでください。 故障の原因となります。</p> 	<p>必ずプッシャーで材料を押してください。</p> 	<p>本体を落としたり、ぶつけたりしないでください。</p> 
<p>本体を水洗いしないでください。</p> 	<p>本製品は一般家庭用です。業務用として使用しないでください。 連続過負荷による故障の恐れがあります。</p> 	<p>食器乾燥器・食器洗い乾燥器で部品を洗浄しないでください。 熱による変形やキズの原因となります。</p> 

各部のなまえ

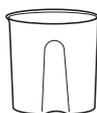


■モーターの保護装置について

モーターに負担がかかると、保護装置が働き運転が止まります。

電源を切ってから、絞りがすを捨て、しばらくしてから再度電源を入れてください。

付属品



カップ



ブラシ



レシピブック

仕様

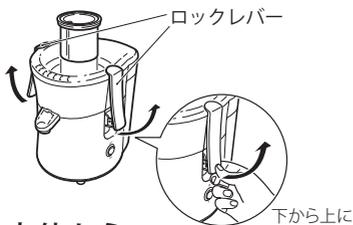
電 源	AC100V 50/60Hz 共用	カップ容量	約500mℓ
消費電力	145W	最大外形寸法	約175(幅)×240(奥行)×290(高さ)mm
定格時間	3分	質 量	約2.1kg
回 転 数	12,500回/分 (無負荷時)	電源コード長	約1.2m
付 属 品	カップ、ブラシ、レシピブック、取扱説明書(本書)、保証書		

分解のしかた

⚠️ ご注意

必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

1 ロックレバーを外します。



2 本体から ①上ぶた→ ②絞りかす受け→ ③中容器の順に外します。



3 中容器から カッターフィルターと注ぎ口を 外します。



⚠️ ご注意

カッターは鋭利ですので直接手を触れないでください。

組み立てかた

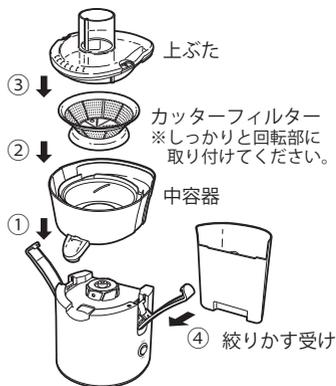
⚠️ ご注意

必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

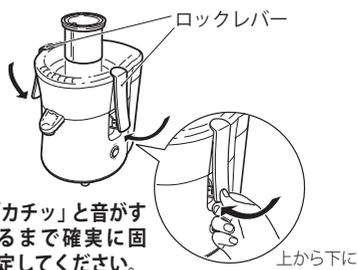
1 中容器に注ぎ口を セットします。



2 本体に ①中容器→ ②カッターフィルター→ ③上ぶた→ ④絞りかす受けの順に セットします。



3 ロックレバーで固定します。



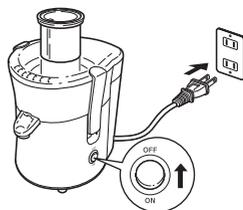
正しい使いかた

1

本体を組み立て (P. 5参照)

電源プラグをコンセントに差し込みます。

- ・電源が切れていることを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



2

電源スイッチを入れ

①投入口から材料を少しずつ入れます。

- ・材料の投入前に付属品のカップを注ぎ口の下に置いてください。

材料を入れる順序

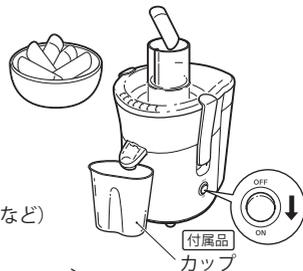
根菜類 (にんじんなど) → 葉菜類 (キャベツなど) → 果物 (りんごなど)

※3分以上続けて使用しないでください。

②プッシャーでゆっくり押し込みます。

⚠️ お願い

- ・材料を絞りきるまではプッシャーを取り外さないでください。
材料の切れ端や種が飛び出ることがあります。
- ・カッターフィルターはこまめに掃除してください。
カッターフィルターが目詰まりし、うまく絞れません。
また、異常振動の原因となります。



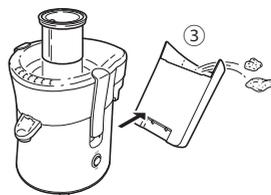
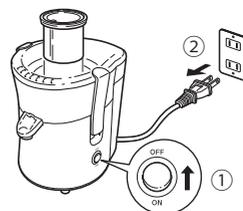
3

使い終わったら

①電源スイッチを切ります。

②コンセントから電源プラグを抜きます。

③絞りがすを捨て、
お手入れをします。(P. 8参照)



⚠️ ご注意

ご使用後はお早めにお手入れしてください。
食材によっては中容器などに色移りする可能性があります。

※ご使用中、モーターからにおいがする場合がありますが、異常ではありません。

正しい使いかた

▶ 禁止材料

■ 繊維の多いもの

薬草類・しょうが・ごぼうなど



■ 水分の出にくいもの

桃・柿・いちご・キウイ・パイナップルなど



■ 粘り気の強いもの

バナナ・さといも・やまいもなど



■ 非常に硬いもの

大豆・乾物類・氷など



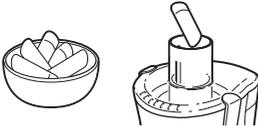
▶ 材料の入れかた

■ にんじん・きゅうり・大根

ヘタを取り、投入口に入る最大の大きさで、できるだけ長い形状に切って入れます。

■ りんご

投入口に入る最大の大きさに切り、芯を取って入れます。



■ ほうれん草・小松菜

根元を切り、2つに折り曲げて入れます。



■ トマト

ヘタを取り、適当な大きさに切って入れます。

■ オレンジ・グレープフルーツ

半分に切って皮をむき、適当な大きさに切って入れます。

■ セロリ

葉の部分を軸にしっかり巻きつけて、葉の方から入れます。



■ キャベツ・レタス・白菜

芯を取り、葉を一枚ずつ巻いて、ちぎって入れます。



※ぶどうのような小さくて弾力のある果実は投入口から飛び出ることがあります。材料を投入したらすぐにプッシャーで押し込んでください。

お手入れのしかた

⚠️ ご注意

必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

本体

- ・乾いたやわらかい布で拭いてください。
- ・汚れがひどい場合は、水でうすめた中性洗剤をやわらかい布に含ませ固く絞って拭き、乾いた布でよく拭き取ってください。

カッターフィルター

- ・カッターフィルターについてた絞りかすを付属のブラシでかき出しながら、水洗いします。
- ・洗った後は水気を十分に拭き取ってください。

⚠️ ご注意

- ・カッターは鋭利ですので直接手を触れないでください。
- ・カッターフィルターは強く押さないでください。



上ぶた・中容器・絞りかす受け・プッシャー・注ぎ口・付属品カップ

- ・スポンジに中性洗剤をつけて水洗いします。
- ・洗った後は水気を十分に拭きとってください。



⚠️ ご注意

- ・ベンジン、シンナー、みがき粉、金属たわし、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
傷・変形の原因となります。
- ・本体は水につけないでください。
感電や故障の原因となります。
- ・カッターフィルターの取り扱いには十分注意してください。
カッターでけがをすることがあります。
- ・ご使用後はお早めにお手入れしてください。
食材によっては中容器などに色移りする可能性があります。
- ・食器乾燥器・食器洗い乾燥機は使用しないでください。
熱による変形やキズの原因となります。



故障かな?と思ったら

■ 修理を依頼する前に、以下の点をお調べください。

症 状	チェックポイント	処置のしかた
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ・各部品が本体に正しく組み立てられていますか？ ・ロックレバーで確実に固定されていますか？ ※保護スイッチが押されていないと、電源は入りません。	組み立て直し、ロックレバーで「カチッ」と音がするまで固定してください。(P.5参照)
	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	绞りかす受けが绞りかすでいっぱいになっていませんか？ ※モーターの保護装置が働いています。	電源を切り、绞りかす受けの绞りかすを取り除いて、再度電源を入れてください。
途中でカッターが止まった。	禁止材料を投入していませんか？ (P.7参照)	禁止材料を取り除き、P.7の「正しい使いかた」を確認してからご使用ください。
	材料を一度にたくさん投入していませんか？ ※モーターの保護装置が働いて停止することがあります。	材料は少しずつ入れ、ゆっくりとプッシャーで押し込んでください。
	绞りかすがたまったまま絞っていませんか？	カッターフィルターの绞りかすを捨て、付属のブラシでかき出しながら水洗いしてください。(P.8参照)
ジュースに绞りかすが混ざったり、ジュースが漏れる。 绞りかすに水分が多い。	材料を入れる順序を間違えていませんか？	材料を入れる順序 ①根菜類 (にんじんなど) ②葉菜類 (キャベツなど) ③果実 (りんごなど)

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ジューサーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検

★長年ご使用のジューサーの点検を！



ご使用の際
このような
ことはありませんか？

- 電源プラグや電源コードが熱くなる。
- 容器から水が漏れる。
- 本体にさわると時どき電気を感じる。
- 時どき運転しないことがある。
- 運転中、異常な音がある。
- 本体が変形したり異常にあつい。
- こげくさい臭いがする。



ご使用
中 止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。

尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06 (6262) 3561 FAX.06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL.048 (718) 3340 FAX.048 (718) 3350

西日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06 (6613) 3145 FAX.06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06 (6613) 3211 FAX.06 (6613) 3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL.06 (6262) 3561 FAX.06 (6268) 1432

受付時間：平日9：00～17：30
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2015年4月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)